

第23号

大住社協だより

題字：秋田県社会福祉協議会会長 佐々木満 筆

平成22年3月15日 秋田市大住地区社会福祉協議会発行



祝 敬 老 会

主催、大住地区社会福祉協議会



秋田市副市長 大山幹彦 氏

「地域福祉活動」の充実に向けて



大住地区社会福祉協議会
会長 梅 邑 供 治

新しい年を迎え、新型インフルエンザの猛威も去り少し安堵している今日この頃、大住地区の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

大住地区社会福祉協議会（以下大住地区社協という）の平成二十一年度事業も二月末に全て終了いたしました。ご協力いただきました関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

今年度は、新たに、大住小学校一・二年生の保護者を対象に「子育て懇話会」を開催しました。太陽幼稚園園長羽川正様に「楽しい子育てについて」の講演をお願いしました。当日は、多くの保護者に参加して頂き、今、保護者が求めている内容で実施できたものと考えております。

また、見直しをした事業では、大住地区で行ってきた歳末たすけあい運動です。昨年度までは「母子家庭」を対象としましたが、個人情報保護の観点により調査が出来ない状況にあります。今年度からは、国による子育て支援もあり、見直しさせていただきました。皆様のご理解よろしくお願いたします。

そして、二十一年度事業では、特に、「災害時要援護者の避難支援」の協力で「孤立死を出さない地域づくり」に取り組んでまいりたいと考えております。そのためには、福祉協力員を組織化し、見守りをする体制の整備が必要です。各町内会長さんには福祉協力員の選出をお願いしておりますが、組織化するための人数が不足しております。引き続きご協力をお願いいたします。今後も大住地区社協では、地域で暮らす皆様のために地域福祉活動を充実させ、誰もが住み慣れた地域で健康で生き甲斐を持って暮らし、安心して自立した生活が出来るよう努力しております。ご協力をお願いいたします。

さて、この度「大住社協だより」を「大住社協だより」に改めることといたしました。新しくなった題字を秋田県社会福祉協議会会長の佐々木満様にお願いただくことが出来ました。新しい題字の文字が表す暖かさに感謝を受けました。大住社協も題字に負けない温かい心を持って皆様とのふれあいを大切にしていきたいと思います。今後ともよろしくご支援、ご協力をお願いいたします。最後になりましたが、大住地区の皆様には幸多き年でありますようにご祈念申し上げます。

大住地区社会福祉協議会役員名簿

(平成21年4月～平成23年3月)

職名	氏名	住所	電話番号
会長	梅邑 供治		
副会長	高橋 一征		
	高橋 征一		
常任理事	高橋 重道		
	平野 貢則		
	小松 友子		
	森 加寿美		
	小木田美喜子		
常務役員	真坂 芳明		
幹事	草薨 忠三		
兼会計	中村 一六		
監事	熊谷 忠行		
	伊藤 富雄		
理事	武藤 武二		
	高橋 功		
	進藤 征喜		
	佐藤 正三		
	池田 一機		
	榎 勝子		
	今野 惺二		
	藤原 勉		
	嶋田 秀子		
	佐藤 憲子		
	皆川 勝美		
	嵯峨 惇志		
	相川 弘子		
	塚田 朋子		

大住地区各種募金等納入一覧表

(平成21年度) 平成22年3月10日現在
大住地区社会福祉協議会

区分	平成21年度				
	日赤社員社費 (円)	市社協全戸会費 (円)	敬老会協賛費 (円)	赤い羽根共同募金 (円)	歳末助け合い募金 (円)
町内会名					
牛島庚塚東塚	1,000	3,240	1,800	3,600	4,500
庚塚	6,100	10,080	2,800	2,700	2,800
いな種	1,000	10,080	2,800	2,800	1,400
牛島西2丁目本町	4,000	15,840	6,000	20,000	5,000
庚塚南	24,500	30,600	8,500	29,400	8,400
牛島西第一	5,000	49,680	10,000	10,100	0
種田南	43,500	64,800	18,000	10,000	10,000
庚塚西新町	11,000	19,440	5,400	21,600	2,700
おたかの橋	3,500	66,960	18,600	47,100	10,000
三皇竹原	1,000	9,000	5,000	10,000	5,000
牛島西四丁目	102,800	102,240	28,400	165,106	15,000
牛島東湯敷	2,000	36,000	23,800	72,000	12,000
牛島東湯敷南	3,000	42,480	10,000	20,000	10,000
大住南	30,500	45,000	18,000	37,000	6,000
大住北	7,000	26,000	14,000	45,000	5,000
大住団地	0	0	0	0	0
大住中央通	9,000	25,200	16,500	30,000	20,000
大住	26,800	50,040	16,600	63,800	10,000
藤見幸町	21,000	18,720	5,300	26,000	2,600
仁井田湯中新町	3,000	38,520	10,700	30,900	5,000
仁井田湯中町	1,000	25,200	10,500	25,000	5,000
仁井田藤見町	3,600	36,000	12,000	72,000	6,500
仁井田緑町	3,000	0	3,000	3,500	0
仁井田西湯敷	4,500	0	10,000	15,000	3,000
みなみ野	2,000	19,000	27,600	55,200	13,800
仁井田西湯敷北	0	9,360	2,700	8,400	0
第二みなみ野	2,000	36,000	10,000	15,000	12,500
小計	321,800	789,480	298,000	841,206	176,200
学校関係	0	0	0	36,747	0
個人・商店・企業等	500	0	0	110,869	7,000
小計	500	0	0	147,616	7,000
合計	322,300	789,480	298,000	988,822	183,200

地域の声

「降雪から福祉の心を知る」

高橋 知子

この冬は断続的な寒波に襲われ、独り暮らしの私にとっては、体調はもとより精神的にも大きな不安を抱えてしまいました。特に、加齢に伴い体力が減退する中での除雪は大きな体力の消耗になり、今まで考えたこともないほどの負担に感じます。天気予報とにらめっこの毎日ですが、「今日もまた雪かき」と朝除雪しようと思えば玄関を開けたら、なんと綺麗に除雪されているではありませんか、あまりの嬉しさからお礼を申し上げたいと思いつつも、近所を回って誰か好意的に行ってくれたことと、近所の誰かが好意的に行ってくれたことと思えば、この誌面をお借りし、御礼申し上げます。ありがとうございます。

私は七十五歳、美しい老後など勝手なことですが、これまでも人生で培った知恵や経験を生かし「福祉の心」を次世代に継承しなければと思いつきました。高齢者でもきつと役に立つことがある筈です。

編集後記

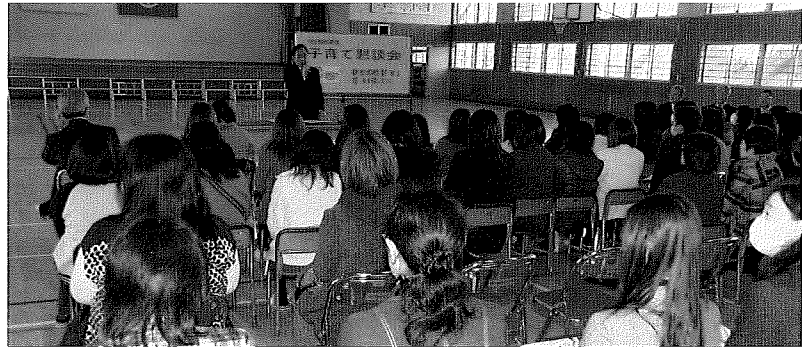
昨年は第四十五回衆議院議員総選挙において、民主党が過半数の議席を獲得し鳩山政権が誕生した。新たな試みとして、事業仕分などを行ったが、「政治と金の問題」や「沖縄普天間基地の問題」などが山積している。昨今、我々、福祉関係に携わる者として子育て支援など、安堵の出来ない日々である。

今回の二十三号の編集では、各行事の内容紹介に加え、参加者の感想を多く取入れ掲載しております。

(記 真坂)



講演中の羽川園長



「子育て懇話会」の開催

大住地区社会福祉協議会 事務局長 真坂 芳明
 秋田市社会福祉協議会の地域福祉活動（地域サロン）の一環として、大住地区社協は子育て支援講座を今年度事業の目玉として子育て懇話会を開催しました。

当日は大住小学校低学年の保護者や近隣の皆さん約五十名が体育館に集まり、太陽幼稚園羽川園長の「楽しい子育てについて」の講演を聴講しました。子育ては親が一方的に教え込むのではなく子供と良く話し合うことやふれあうこと、つまり「コミュニケーションとスキンシップ」が大切であるとの講演であった。懇話会開催にあたり、ご協力いただいた大住小の先生方や保護者の皆さんに誌面をお借りして感謝申し上げます。

太陽幼稚園 羽川園長先生の講演を聴いて

天野 有紀子
 忙しく大変な日々の暮らしの中で、子育てを楽しんでいた羽川先生のお母さん。配達の仕事で羽川少年にも手伝わせながら、用意していたススを塗ったガラス板で日食観測。「疲れた〜」で終わってしまいがちな仕事の手伝いも手作りのガラス板で機会を逃さず親子で日食体験。配達道のりが楽しい思い出になっています。また、お母さんが将来の兄弟関係を慮り、弟の進路の舵取りを兄である羽川先生に委ねたと話す話を聞き、子らの明るい未来に目を向けた母親の姿勢が読み取れました。講演を持つことから、先ずは始めてみようと思えました。



大住南熟年の会の皆さん



創立十周年を迎えて

大住南熟年の会 会長 廣田 敏雄
 当会は、大住南町内会に居住する概ね五十五歳以上の中高年で組織し、現在会員は七十名です。会の目的は、会員相互の親睦を深め、心身共に健康で豊かな生活の向上に寄与することです。今年度は次の事業を行っております。①研修関係、研修旅行（山下記念館等見学）、講演会（家計に優しいエコ）、消費生活出前講座、名画鑑賞、会報二回発行全戸配布
 ②健康増進関係、歩こう会、グラウンドゴルフ大会（六回）、交通安全教室と健康講座等
 ③地域活動として、大住小安全パトロール隊に参加、アルミ缶プルタブ・ベルマーク収集（大住小へ寄付）、赤い羽根共同募金運動等ボランティア活動が主体であるが、今年度は創立十周年の年に当たり、記念事業の一つとして「町内交流会」を実施し、子ども会のホームインワン競争・バザー・朝採り野菜や果物の販売で町内は賑わいました。創立十周年記念式典も行い、只今「十周年記念誌」の編集中です。会員は「一人一役」の気持ちで役員や事業を担当し、元気に活動しております。終わりにりましたが、大住地区社協、当町内会のご支援に大変感謝しております。



第二十五回敬老会「交流会を盛大に挙る」

大住地区社会福祉協議会事務局次長 草薙 忠三
 今年度の大住地区敬老会は平成二十一年九月二十一日（敬老の日）、大住地区コミュニティセンターにおいて開催されました。

敬老会の対象年齢が満年齢で七十五歳以上となり、今年度は地区全体で八九〇名の方が対象となり、その内百九十名の方が出席されました。秋田市長の代理として副市長の大山幹弥様、国会議員、県市会議員、多数の町内会長、地域の団体の長の皆様が来賓としてご出席し、お祝いしてくださりました。

敬老会は、式典と祝賀会に分かれ、式典のはじめに大住地区社会福祉協議会会長の梅田供治がお祝いの言葉を述べ、続いて来賓代表秋田市副市長の大山幹弥様のご祝辞、祝電披露ののち、出席者を代表して大住町内会の伊藤富雄様から謝辞を頂戴しました。

次いで祝宴に移り、大住学区振興会会長の高橋重道様のご発声による乾杯に続いて、秋田太陽幼稚園の園児の皆さん、大住小学校の児童の皆さんのお遊戯が演じられ、参加者の皆様は童心に帰って会場一杯笑顔と笑い声に満ち溢れておりました。

その後、日本舞踊藤間流師範藤間一寿様藤間下生の皆さんによる舞踊のご披露があり、また今回初めての出し物として梓愛様による歌謡ショーを楽しみ、来賓の皆様との交流、お酒やビールが入って時間が過ぎるのを忘れて、午後四時の「しめ」まで大勢の参加者が帰らずに楽しんでくださいました。

敬老会対象人数は、これまで毎年前年度に比べ約一割増で推移しており、今後も増えていくものと考えられます。

国も地方も地域も高齢者が増えていくことを前提に、社会福祉を考えていかなければならないと思います。私達一人ひとり身近な地域福祉・地域活動に多少なりとも参画しみんなで地域を盛り上げていく必要があります。

当日会場の設営にご尽力いただいた大住学区体育協会の皆様、送り迎えにご協力いただいた町内会の皆様、参加者のお世話をしていただいた民生児童委員の皆様、厨房で杯、コップ、お酒等の準備をしていただいた日赤奉仕団の皆様、コミセン周りの交通整理に当たられた交通安全協会の皆様等地域内の大勢の団体、人々のご協力で今年度の敬老会を盛大に挙行し、終了することが出来ました。皆様のご協力に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

ガッコ茶つこの会を

大住町内会 伊藤 富雄
 まだまだ、敬老会などまだまだと思っていたが、ついに敬老会のご案内を頂いた。ウーン俺もそんな年になったかと、観念したような気持ちで敬老会に出席した。先ず、出席者の多いこと、それに出席の皆さんが大変に若く非常に元気なことに驚いてしまった。

敬老会は厳粛の中にも和気藹々の雰囲気です。楽しく過ごせたが、待てよ、このようならば集まりが年に一回の敬老会では誠に勿体ない、サークル活動の後や買い物帰りのついでにチャット立ち寄りお茶でも飲みながら「茶飲み話」が出来るといいな。

敬老会であったあの方達ともう一度逢えたら昔のこと、これからのことなど笑いながら話し合いたいものだ。

年度別敬老会対象者人員の推移

年度	対象者数(人)			率(%)	
	男	女	計	男	女
平成10	174	269	443	39.3	60.7
15	265	399	664	39.9	60.1
20	327	522	849	38.5	61.5
21	356	534	890	40.0	60.0

平成21年度敬老会参加者数

75~79歳	188	239	427	44.0	56.0
80歳以上	168	295	463	36.3	63.7



ザ・ブーン前にて

「ふれあい集会に参加して」

昨年十月半ば、丁度七十八歳を迎え仕事も週三日になり、ほっとしていた時、地区民生委員の女性の方から「ふれあい集会」に参加の誘いがあり、場所はザ・ブーンとの事であった。泳ぐことが好きな私は出席することにし、「自分の水着を持っていくの？」との問いに「持って行きます」と速返であった。

当日は秋晴れの清々しい日で、藤倉ダム跡の公園を散策。ダムの底から燃え上がる赤紅葉や黄紅葉の華やかさに魅せられた。ザ・ブーンに着き、泳ぐ事自体、六十五歳以上では現実的ではないのか私一人だったが、心優しい民生委員の彼女は共に泳いでくれた。十年も命が延びた気がした。

皆様との語らいや食事を通し、社協の熱き思いが伝わり、動ける様・歩ける様身体を保ち、また参加できるように心がけたいと思う。

みなみ野町内会 千葉 絲子

大住社協主催の「ひとり暮らし高齢者とのふれあい集会」に参加して下さった方より、感想を寄せて頂きました。ありがとうございます。

大住地区社会福祉協議会

常任理事 小松 友子



地域サロン

二月十七日(水)、牛島西二丁目の市営住宅第一集会所で、「地域サロン」を開催いたしました。牛島西二丁目地区にお住まいのひとりぐらしの高齢者の方々を対象に、昼食をとりながら、おしゃべりをしたり、カラオケで歌ったりしながら、親睦を深める活動です。

この「地域サロン」活動は、秋田市地域福祉活動計画に基づき、社会福祉協議会と大住学区町内会長連絡協議会、民生児童委員協議会の皆様の御協力で実施できました。今回初めての試みでしたが、今後も各種団体の皆様の御協力を得ながら、他の多くの町内での実施や、高齢者の社会孤立の防止、介護予防や生きがいづくりに努めて行ければと願っております。

大住地区社会福祉協議会

常任理事 森 加寿美

地域サロンに参加して

二月十七日厳しい寒さの中、雪も止んでつかの間の穏やかな日に初めてのサロンが開かれた。大住のコミセンは遠くて足が向かないが、幸いにも近くの市営住宅集会所で気軽に参加できて有難いことでした。顔見知りの人、見知らぬ人など総勢二十八名の参加で、盛会、地元の手作り弁当は年寄り向きに配慮され、盛り沢山、芸達者の即興の踊りで笑わせ、カラオケなど役員の人たちの心づくしで談笑を楽しみました。

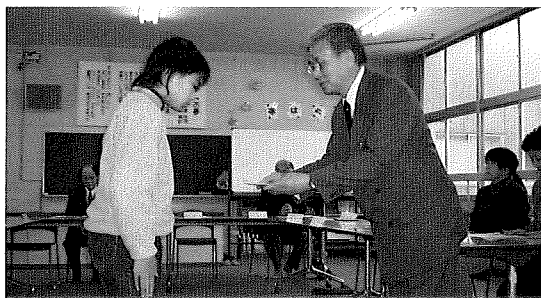
また、ご近所の繋がりの一歩になったように心強いことでした。

庚塚南町内会 長谷川 泰子

「次世代との福祉交流」開催



大住小ボランティア委員の皆さんと



地域福祉活動の一環として大住小学校ボランティア委員二十七名の皆さんと福祉について懇談を行った。ボランティア委員二名の司会で始まり社協からの社会福祉制度や大住地区社協の事業内容を紹介し、ボランティア委員からは委員各部からの活動状況発表などがあり有意義な交流となりました。お礼として、ボランティア委員にノートの進呈と図書券を学校に贈呈しました。

大住地区社会福祉協議会 事務局長 真坂芳明

大住地区社会福祉協議会との交流会を振り返って
6年 佐々木流奈

私は社会福祉協議会のみならず、おはなしを聞いて、ボランティアはすごく役立つんだなあと思いました。ボランティアはそんなに大変なことじゃないのにやるとみんなの役に立ちます。いろいろなことを集めるだけで困っている人達を助けたり、ピルボックスやキヤップを集めるだけで困っている人達を助けたり、何かあることもわかりました。これからもボランティアを続けたいです。

大住地区社会福祉協議会との交流会を振り返って
6年 菅原優里花

交流会では自分のエッセイをおぼえて、発表をせよはいい場面もあり、とても楽しかったです。今回も、同じボランティア委員の友だちと練習をしました。本番では社会福祉協議会の人たちのお話を聞いて、自分たちの発表をしました。社会福祉協議会の人たちもいろいろなボランティア活動にとりこんでいて、どのようなことをしているかをおぼえてくれました。自分たちも、いろいろな活動のほかにいろいろな活動があることが、わかりました。今回の交流会は、いろいろな活動についておぼえて、発表もすましかったのでよかったです。

